

平成29年度 特別研究推進費実績報告書

平成30年 4月 27日

北九州市立大学長 様
 (所属・職名) 外国語学部 准教授
 (氏名) 雪丸尚美

平成29年度に交付を受けた特別研究推進費に係る研究実績について、次のとおり報告します。

研究課題名	英語ディスレクシアに対する高等学校教員の認識に関する研究						
実施内容・研究成果の要旨 (概要書を別途添付)	本研究の目的は、英語の読み書きに困難を持つ英語ディスレクシアの生徒の指導に際して、高等学校の英語教員が直面する問題及び潜在又は顕在するニーズを明らかにすることであった。そこで本研究は、高等学校教員が英語ディスレクシアを含む発達障害や英語ディスレクシアの生徒の指導について、どの程度またどのように認識しているかを質問紙による調査で明らかにすることを試みた。福岡県内の公立・私立高校に勤務する465人の教員に調査紙を郵送し、198人から回答を得た(回答率42.5%)。 分析の結果、広汎性発達障害や注意欠陥・多動性障害(ADHD)、学習障害についての認知度は高いものの、学習障害の主たる障害であるディスレクシアに関する認知度は低いことが明らかになった。また、90%近くの教員が英語ディスレクシアに関する知識や指導法の研修の機会が必要であると考えており、70%近くの教員がディスレクシアの診断テストの必要性を感じていることが分かった。これらの結果から、ディスレクシアに関する研修会等の開催による当該障害の周知や、英語ディスレクシアの診断テスト開発に向けたさらなる研究が急務であると思われる。 本研究の成果は、現在論文にまとめており、国際的なジャーナルに投稿予定である。また、本学の英語教育に関する科目やゼミ、大学院の授業において本研究で得られた結果を紹介し、英語ディスレクシアに関する正しい知識が普及するよう努める。						
事項	使用内訳(単位:千円)						
	合計	備品費	消耗品費	図書費	報酬	その他	旅費交通費
交付決定額	699	0	0	0	78	421	200
支出金額	677	0	75	0	0	537	65
執行残額	22		-75		78	-116	135
共同研究者	所属・職名		氏名		役割分担等		
	福岡大学言語教育研究センター講師		シェーン・ドイル		共同研究者(学外)		